

## 安全データシート (SDS)

### 1 製品及び会社情報

#### 製品の名称

製品名 洗剤 お風呂そうじ用

#### 会社情報

会社名 株式会社 MonotaRO  
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町 2-183 リベル 3  
担当者名 階 商品お問合せ窓口  
電話番号 0120-443-509  
FAX 番号 0120-289-888  
緊急連絡先 所在地と同じ  
整理番号 M181228

#### 推奨用途及び使用上の制限

洗淨用

### 2 危険有害性の要約

#### GHS 分類

##### 物理化学的危険性

分類できない

##### 健康に対する有害性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分 2  
眼に対する重篤な損傷性又は  
眼刺激性 区分 1  
生殖毒性 区分 2  
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 区分 2 (血液系、呼吸器、肝臓、腎臓)  
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 区分 2 (血液系)

##### 環境に対する有害性

分類できない

#### GHS ラベル要素

##### 絵表示



##### 注意喚起語

危険

##### 危険有害性情報

皮膚刺激  
重篤な眼の損傷  
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い  
血液系、呼吸器、肝臓、腎臓の障害のおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による血液系の障害のおそれ

#### 注意書き

##### [安全対策]

使用前に取扱説明書を入手すること。  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。  
取扱後はよく手を洗うこと。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

##### [応急措置]

皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。  
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。  
直ちに医師に連絡すること。  
気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。  
皮膚刺激が生じた場合：医師の診断、手当てを受けること。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

##### [保管（貯蔵）]

施錠して保管すること。

##### [廃棄]

内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

#### 他の危険有害性

情報なし

#### 重要な徴候及び想定される非常事態の概要

皮膚刺激

重篤な眼の損傷

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

血液系、呼吸器、肝臓、腎臓の障害のおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による血液系の障害のおそれ

---

### 3 組成及び成分情報

---

#### 化学物質・混合物の区別

混合物

#### 組成及び成分情報

| 化学名又は一般名 | CAS 番号 | 官報公示<br>整理番号 | 濃度又は濃度範囲 (wt%) |
|----------|--------|--------------|----------------|
|----------|--------|--------------|----------------|

|  |            |                        |        |
|--|------------|------------------------|--------|
| 脱イオン水  | —          | —                      | 83.342 |
| ナトリウム $\alpha$ -[アルキル(C=12~14)]- $\omega$ -<br>(スルホナトオキシ)ポリ<br>(オキシエチレン) | 68891-38-3 | -                      | 2      |
| $\alpha$ -アルキル(C10~16)<br>- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキ<br>シエチレン)               | 68002-97-1 | —                      | 3      |
| 水酸化ナトリウム   | 1310-73-2  | 1-410                  | 2.4    |
| (3-アミノプロパン-1<br>-イル)(カルボキシメチル)<br>ジメチルアンモニウムのN<br>-ヤシアシル誘導体内部塩           | 61789-40-0 | -                      | 1.5    |
| エチレングリコールモノ-<br>ノルマル-ブチルエーテル   | 111-76-2   | 2-407, 2-2424,<br>7-97 | 4      |
| D-グルコン酸と5,5'-ビス<br>(4-クロロフェニル)-<br>1,1'-ヘキサン-1,6-<br>ジイルジビグアニドの2:1<br>塩  | 18472-51-0 | -                      | 0.1    |
| 3,5-ジメチル-4-クロ<br>ロフェノール  | 88-04-0    | 3-727,3-936,9-1<br>650 | 0.1    |
| クエン酸   | 77-92-9    | 2-1318                 | 2      |

#### 4 応急措置

##### ばく露経路による応急措置

|           |   |
|-----------|---|
| 吸入した場合    | 新鮮な空気のある場所に移動させる。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。                       |
| 皮膚に付着した場合 | 大量の水で洗うこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。  |
| 眼に入った場合   | 水で15~20分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。 |
| 飲み込んだ場合   | 水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。無理に吐かせないこと。  |

##### 予想される急性症状

情報なし

##### 遅発性症状の最も重要な徴候症状

情報なし

##### 応急措置をする者の保護

救助者は、状況に応じて適切な眼、皮膚の保護具を着用する。

## 医師に対する特別な注意事項

情報なし

---

## 5 火災時の措置

---

### 適切な消火剤

水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素を使用する。

### 使ってはならない消火剤

火災が周辺に広がる恐れがあるため、直接の棒状注水を避ける。

### 特有の危険有害性

火災等の場合は、毒性の強い分解生成物が発生する可能性がある。

### 特有の消火方法

火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。  
延焼の恐れのないよう水スプレーで周囲のタンク、建物等の冷却をする。  
消火活動は風上から行う。  
火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。  
危険でなければ火災区域から容器を移動する。

### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、適切な自給式の呼吸器用保護具、眼や皮膚を保護する防護服（耐熱性）を着用する。

---

## 6 漏出時の措置

---

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外の立ち入りを禁止する。床面に残ると滑る危険性がある。  
作業者は適切な保護具（「8 ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

### 環境に対する注意事項

周辺環境に影響がある可能性があるため、製品の環境中への流出を避ける。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

危険でなければ漏れを止める。  
少量の場合、ウエス、雑巾等によく拭き取り適切な廃棄容器に回収する。  
大量の場合、盛土等で囲って流出を防止する。  
取扱いや保管場所の近傍での飲食の禁止。  
すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。  
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

---

## 7 取扱い及び保管上の注意

---

### 取扱い

技術的対策

「8 ばく露防止及び保護措置」に記載の措置を行い、必要に応じて保護具を着用する。

|              |  |
|--------------|--|
| 安全取扱注意事項     | 高濃度乾燥粉じんを吸引しないこと。<br>熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。<br>この製品を使用する時に、飲食又は喫煙しないこと。<br>汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。 |
| 接触回避<br>衛生対策 | 情報なし<br>取扱い後はよく手を洗うこと。   |

## 保管

|        |   |
|--------|---|
| 技術的対策  | 保管場所には危険・有害物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な照明及び換気の設備を設ける。 |
| 混触禁止物質 | 情報なし  |
| 保管条件   | 室温保管。<br>推奨する環境下での保管有効期間は2年間。               |
| 容器包装材料 | ポリプロピレンの内張りの容器が適切である。                       |

---

## 8 ばく露防止及び保護措置

---

### 管理濃度

エチレングリコールモノブチルエーテル 25 ppm

### 許容濃度（ばく露限界値、生物学的指標）

|                       |  |
|-----------------------|--|
| ACGIH TLV-TWA (2016)  | 20ppm (エチレングリコールモノブチルエーテル)             |
| ACGIH TLV-STEL (2016) | 2mg/m <sup>3</sup> (水酸化ナトリウム) (上限値)    |
| 日本産業衛生学会 (2016)       | 2mg/m <sup>3</sup> (水酸化ナトリウム) (最大許容濃度) |

### 設備対策

取り扱いの場所の近くに、洗眼および身体洗浄剤のための設備を設ける。  
高温下や、ミストが発生する場合は換気装置を使用する。

### 保護具

|            |                             |
|------------|-----------------------------|
| 呼吸用保護具     | 必要に応じて保護マスクや呼吸用保護具を着用する。    |
| 手の保護具      | 手に接触する恐れがある場合、保護手袋を着用する。    |
| 眼の保護具      | 眼に入る恐れがある場合、保護眼鏡やゴーグルを着用する。 |
| 皮膚及び身体の保護具 | 必要に応じて保護衣、保護エプロン等を着用する。     |

---

## 9 物理的及び化学的性質

---

|                    |               |
|--------------------|---------------|
| 外観（物理化学的状態、形状、色など） | 透明な黄色の液体      |
| 臭い                 | レモンの香り        |
| 臭いの閾値              | 情報なし          |
| pH                 | 7.0－8.0 (25℃) |
| 融点・凝固点             | 情報なし          |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲       | 145℃～         |
| 引火点                | 情報なし          |

|                |                                   |
|----------------|-----------------------------------|
| 蒸発速度           | 情報なし                              |
| 燃焼性            | 情報なし                              |
| 燃焼範囲の上限・下限     | 情報なし                              |
| 蒸気圧            | 情報なし                              |
| 蒸気密度           | 情報なし                              |
| 比重             | 1.00-1.05g/cm <sup>3</sup> (液体密度) |
| 溶解度            | 水に混和する                            |
| n-オクタノール／水分配係数 | 情報なし                              |
| 自然発火温度         | 情報なし                              |
| 分解温度           | 情報なし                              |
| 粘度             | < 50cp                            |

## 10 安定性及び反応性

|            |                                |
|------------|--------------------------------|
| 反応性、化学的安定性 | 通常の実取扱い条件下では安定である。             |
| 危険有害反応可能性  | 通常の実取扱い条件下では危険有害反応を起こさない。      |
| 避けるべき条件    | 情報なし                           |
| 混触危険物質     | 情報なし                           |
| 危険有害な分解生成物 | 火災等の場合は、毒性の強い分解生成物が発生する可能性がある。 |

## 11 有害性情報

### 製品の有害性情報

情報なし

### 成分の有害性情報

#### 水酸化ナトリウム

急性毒性（経口）

ウサギ LD<sub>50</sub>=325 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

ブタの腹部に 2N (8%)、4N (16%)、6N (24%) 溶液を適用した試験で、大きな水疱が 15 分以内に現れ、8%および 16%溶液は全表皮層に重度の壊死を生じ、24%溶液においては皮下組織の深部に至る壊死を伴う無数かつ重度の水疱が生じたとの報告、およびウサギ皮膚に 5%水溶液を 4 時間適用した場合に重度の壊死を起こした。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

ウサギ眼に対し 1.2%溶液ないし 2%以上の濃度が腐食性濃度との報告、pH は 12 (0.05% w/w) である。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

粉じんやミストの急性吸入ばく露により粘膜刺激に続き、咳・呼吸困難などが引き起こされ、さらにばく露が強いと肺水腫やショックに陥る可能性がある。

(3-アミノプロパン-1-イル) (カルボキシメチル) ジメチルアンモニウムのN-ヤシアシル誘導体内部塩

急性毒性（経口）

ラット LD<sub>50</sub>=約 1,530 mg/kg

急性毒性（経皮）

31%水溶液の LD<sub>50</sub> 値> 2,000 mg/kg (有効成分換算値として > 600 mg/kg)

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺

ウサギを用いた眼刺激性/腐食性試験 (OECD TG 405 準

|                          |   |
|--------------------------|---|
| 刺激性                      | 抛)が多数報告されており、いずれも中程度の刺激性と評価されているが、虹彩と結膜への影響が21日以内に回復しなかった。  |
| 生殖毒性                     | ラットを用いた経口経路(強制)での発生毒性試験(OECD TG414)において、母動物毒性(死亡(1/21例が妊娠15日に死亡)、異常な体位(13/21)、立毛(2/21)、運動量の減少、体重減少(対照群の最大17%減)、胃の潰瘍(2/21)、粘膜の肥厚(20/21))が3,300 mg/kg(活性成分950 mg/kg相当)でみられ、この用量で吸収胚の増加、生存胎児の減少、胎児体重の減少がみられた。                  |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)          | ラットの経口投与試験において、ガイダンスの範囲外の用量(5-10 g/kg)で回復性の自発運動低下、運動協調性欠如、姿勢異常、立毛がみられた。   |
| エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル |   |
| 急性毒性(経口)                 | ラット LD <sub>50</sub> =470-3,000 mg/kg   |
| 急性毒性(経皮)                 | ウサギ LD <sub>50</sub> =220 mg/kg   |
| 急性毒性(吸入:蒸気)              | ラット LC <sub>50</sub> 値(4時間)=450 ppm   |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性             | ウサギを用いた皮膚刺激性試験の報告が複数あり、OECD TG 404相当の2試験では「刺激性あり」、所見として重度の持続的な紅斑及び重度の浮腫がみられたが7日後には回復したと報告されている。他の4時間適用をおこなった皮膚刺激性試験では「軽度の刺激性あり」、あるいは「刺激性あり」と報告されている。  |
| 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性        | ウサギを用いた眼刺激性試験(OECD TG 405、GLP 準抛)において、投与後24-27時間後の角膜混濁のスコア0.9、虹彩炎のスコア0.6、結膜炎のスコア2.6、結膜浮腫のスコア1.8であり、21日後までに回復したとの報告がある。  |
| 生殖毒性                     | ラットを用いた吸入経路での催奇形性試験、ウサギを用いた吸入経路での催奇形性試験(OECD TG 414)、ラットを用いた経口経路(強制)での催奇形性試験(OECD TG 414)において、母動物毒性(体重増加抑制、臓器重量の変化、血液パラメータの変化)がみられる用量(吸入では200 ppm(970 mg/m <sup>3</sup> )、経口では200 mg/kg bw/day)で発生影響(着床数の減少、吸収胚の増加など)がみられた。 |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)          | ヒトにおいては、吸入経路及び経口経路で気道の刺激性、嘔吐、眩暈、嗜眠、昏睡、呼吸困難、散瞳、代謝性アシドーシス、ヘモグロビン低下、血尿、経口摂取で、低カリウム血症、血清クレアチニン濃度の上昇、シュウ酸エステル結晶の尿中排泄量の著しい増加、低酸素血症、肺水腫、成人呼吸窮迫症候群(ARDS)、血小板減少を伴う非溶血性低色素性貧血が報告されている。  |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)          | ヒトでの知見は反復ばく露影響に関して利用可能な情報はない。実験動物ではラットに13週間飲水投与した試験で、血液系への影響(赤血球数減少など)、精子濃度   |

の減少がみられた。

---

## 12 環境影響情報

---

### 製品の環境影響情報

|           |       |
|-----------|-------|
| 生態毒性      | 情報なし  |
| 残留性・分解性   | 情報なし  |
| 生体蓄積性     | 情報なし  |
| 土壤中の移動性   | 情報なし  |
| オゾン層への有害性 | 該当しない |

### 成分の環境影響情報

#### 水酸化ナトリウム

|           |   |
|-----------|---|
| 水生環境急性有害性 | 甲殻類（ネコゼミジンコ）48時間 LC <sub>50</sub> = 40 mg/L |
| 水生環境慢性有害性 | 情報なし  |
| 残留性・分解性   | 情報なし  |
| 生体蓄積性     | 情報なし  |
| 土壤中の移動性   | 情報なし  |
| オゾン層への有害性 | 該当しない                                       |

(3-アミノプロパン-1-イル) (カルボキシメチル) ジメチルアンモニウムのN-ヤシアシル誘導体内部塩

|           |   |
|-----------|---|
| 水生環境急性有害性 | 藻類 ( <i>Scenedesmus subspicatus</i> ) 72時間 ErC <sub>50</sub> = ca. 1.3 mg/L |
| 水生環境慢性有害性 | 藻類 ( <i>Scenedesmus subspicatus</i> ) 72時間 NOEC = ca. 0.09 mg/L             |
| 残留性・分解性   | BODによる分解度：86-93%  |
| 生体蓄積性     | 情報なし  |
| 土壤中の移動性   | 情報なし  |
| オゾン層への有害性 | 該当しない   |

#### エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル

|           |   |
|-----------|---|
| 水生環境急性有害性 | 魚類（シープスヘッドミノー）96時間 LC <sub>50</sub> = 116mg/L、<br>甲殻類（ウシエビ属）96時間 LC <sub>50</sub> = 130mg/L |
| 水生環境慢性有害性 | 情報なし  |
| 残留性・分解性   | BODによる分解度：96%   |
| 生体蓄積性     | log Kow=0.83  |
| 土壤中の移動性   | 情報なし  |
| オゾン層への有害性 | 該当しない   |

---

## 13 廃棄上の注意

---

### 残余廃棄物

廃棄においては、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。  
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、または地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

## 汚染容器及び包装

容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

---

## 14 輸送上の注意

---

### 国際規制

陸上輸送（ADR/RID の規定に従う）

|       |       |
|-------|-------|
| 国連番号  | 該当しない |
| 品名    | 該当しない |
| 国連分類  | 該当しない |
| 副次危険性 | 該当しない |
| 容器等級  | 該当しない |

海上輸送（IMO の規定に従う）

|         |       |
|---------|-------|
| 国連番号    | 該当しない |
| 品名      | 該当しない |
| 国連分類    | 該当しない |
| 副次危険性   | 該当しない |
| 容器等級    | 該当しない |
| 海洋汚染物質  | 該当しない |
| IBC コード | 該当しない |

航空輸送（ICAO/IATA の規定に従う）

|       |       |
|-------|-------|
| 国連番号  | 該当しない |
| 品名    | 該当しない |
| 国連分類  | 該当しない |
| 副次危険性 | 該当しない |
| 容器等級  | 該当しない |

### 国内規制

|        |       |
|--------|-------|
| 陸上規制情報 | 該当しない |
| 海上規制情報 | 該当しない |
| 海洋汚染物質 | 該当しない |
| 航空規制情報 | 該当しない |

### 緊急時応急措置指針（容器イエローカード）番号

該当しない

### 特別の安全対策：

輸送に際しては、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

---

## 15 適用法令

---

|           |  |
|-----------|--|
| 化学物質審査規制法 | 優先評価化学物質（ $\alpha$ -アルキル（C = 9 ~ 11）- $\omega$ -ヒドロキシポリ（オキシエチレン）（数平均分子量が1， |
|-----------|--|

|               |   |
|---------------|---|
| 化学物質排出把握管理促進法 | 000未満のものに限る)、[(3-アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18、直鎖型)プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート又は(Z)-{[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロピル](ジメチル)アンモニオ}アセタート、2-ブトキシエタノール)<br>第1種指定化学物質(ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。))(1質量%以上を含有する製品)   |
| 労働基準法         | 疾病化学物質(水酸化ナトリウム)  |
| 労働安全衛生法       | 腐食性液体(か性ソーダ溶液)<br>名称等を表示すべき危険物及び有害物(水酸化ナトリウム、エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル)、(1重量%以上を含有する製剤その他の物)<br>名称等を通知すべき危険物及び有害物(水酸化ナトリウム)(1重量%以上を含有する製剤その他の物)、(エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル)(0.1重量%以上を含有する製剤その他の物)<br>作業環境評価基準(エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル)<br>第2種有機溶剤等(エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル)(5重量%を超えて含有するもの) |
| 大気汚染防止法       | 揮発性有機化合物(法第2条第4項)(環境省から都道府県への通達)(揮発性有機化合物)排気  |
| 水質汚濁防止法       | 指定物質(水酸化ナトリウム)  |
| 水道法           | 有害物質、水質基準(ナトリウム及びその化合物)   |
| 海洋汚染防止法       | 有害液体物質(Y類物質)(水酸化ナトリウム溶液、エチレングリコールモノアルキルエーテル)(Z類物質)(クエン酸)(濃度が70重量%以下のものに限る)  |

---

## 16 その他の情報

---

### 参考文献

株式会社 MonotaRO 株式会社提供資料

NITE GHS 分類結果一覧 (2017)

日本産業衛生学会 (2016) 許容濃度等の勧告

ACGIH, American Conference of Governmental Industrial Hygienists (2016) TLVs and BEIs.

**【注意】** 本 SDS は、JIS Z 7253:2012 に準拠し、作成時における入手可能な製品情報、有害性情報に基づいて作成していますが、必ずしも十分ではない可能性がありますので、取扱いにはご注意ください。本 SDS の記載内容については、新しい知見等がある場合には必要に応じて変更してください。また、注意事項等は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途・条件に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。